

清水小研究通信

2020年7月17日

学校長 堀田 稔

6月8日から12日まで「家庭学習向上週間」とし、「自分の家庭での学習を見つめる一週間」になればと思いましたが、お子さんの家庭での学習はいかがでしたか。

保護者の皆様には、『宿題のまるつけ』や『家庭学習ノートへ励ましの言葉の記載やスタンプ』等、学校と連携して子どもたちを見ていただきまして、ありがとうございました。

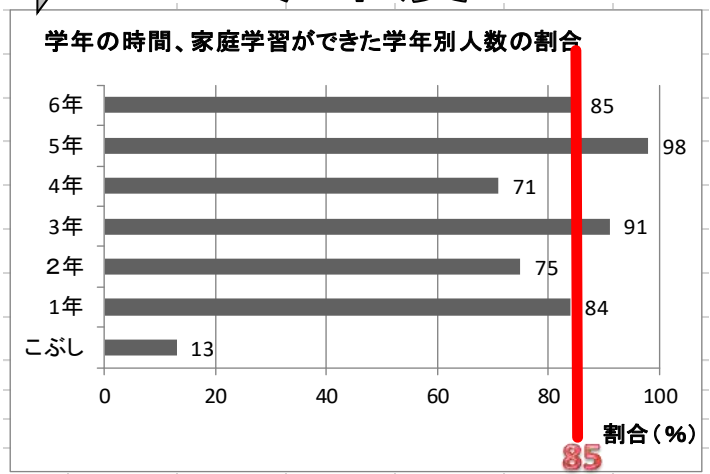
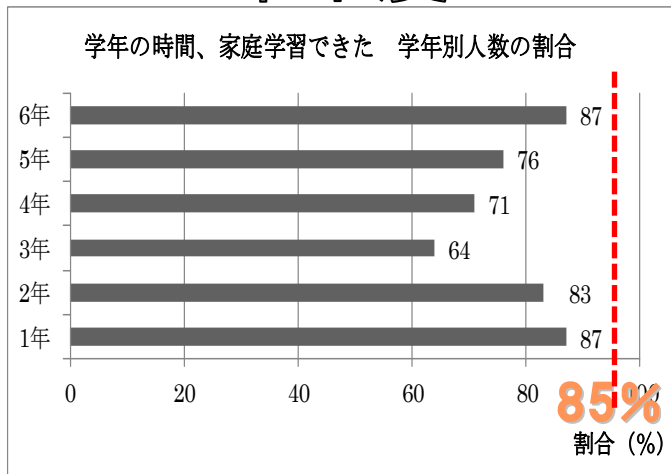
さて、清水小では「家庭学習習慣の定着（全校児童への学年時間調査→年2回実施、達成率85%を目標）と掲げて、今年度4月に全校一斉に実践を始めてきました。今回の結果は・・・下記の通りです。

①

昨年度



今年度



結果は、多くの学年で、85%を達成できました。

家庭学習で取り組む内容には、様々あります。

まず、「学校の学習に対する復習・予習」です。これには宿題も含まれます。低学年ですと、時計の学習は未習であることから、おうちの方々の応援に加え、それに応えようとがんばった結果と思われます。学年が上がっていくと、進級するたびに学習内容が難しくなることを経験していきます。授業中だけではなかなか習得できないことも、家庭学習で復習すれば、その日のうちに習得できるよさに気づき、それを習慣にできるようになってきているともいえると思います。また、予習をすることで、授業中はより習得がスムーズになるよさも見出せている子どももみられました。

次に、「自分が興味を持っている・必要とする内容（右記参照）に取り組むこと」です。期間中に家庭学習の内容を調べたところ、子どもたちは日常の学習以外に様々な内容に取り組んでいることがわかりました。これは、学校で学習している内容に関連がある場合とそうでない場合があります。たとえば、学校で習った学習内容に興味を持ち、それをさらに掘り下げていくとか、学校の学習内容ではないけれど、植物や昆虫の観察日記をつけるとか、いろいろあります。子どもたちが『学ぶ楽しさ』を味わえるよう、家庭学習の内容を保護者の方もご覧になり、子ども自身が興味を持った内容に取り組んでいるときには、ぜひ、褒めてあげてください。

家庭学習の定着には、保護者のご協力が欠かせません。1年生から6年生まですべての子どもたちの家庭学習におうちの方が関わることが当たり前になることを願っています。お忙しい中ではありますが、次のことにご協力くださいますよう改めてお願い申し上げます。

①宿題に関しては、毎日の〇つけを、引き続きお願いします。

(〇つけがないままノートを提出しているお子さんも見られます。おうちの方からも「家庭学習を見せてね」と声かけをよろしくお願い致します。)

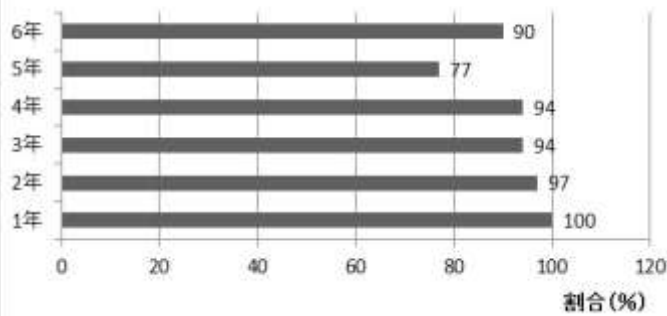
②家庭学習ノートには、できる範囲で結構ですので、『コメント・スタンプ・シール』など、お子さんの意欲につながる励ましをお願いします。

※今年度から職員室前廊下に掲示している『家庭学習ノートコーナー がんばりしょうかい』もぜひご覧ください。

②

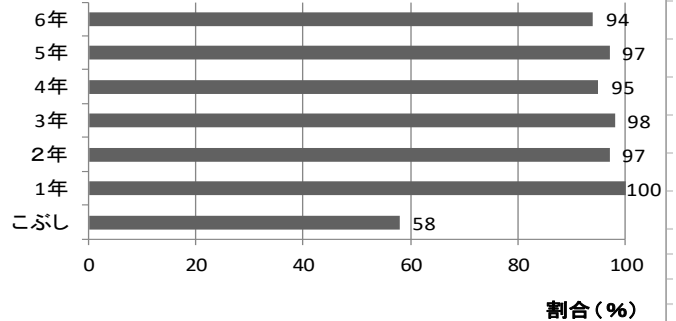
昨年度

宿題を行った 学年別人数の割合



今年度

宿題を行った 学年別人数の割合



すべての学年で8割以上でした。家庭学習で「今日は何をしようかな」と迷うことなく取り組める宿題は、この期間をみますと子どもにとっては取り組みやすくまた、「宿題は必ずしよう」という意識の高まりが感じられます。

※期間中に子どもたちが取り組んでいた「自分が興味を持っている・必要とする内容」

- 6年生 (国、算、社、理) ・50問の漢字 ・漢字すもう練習 ・漢字の成り立ち ・一日日記
 - ・国語オリジナルワークシート ・詩 ・社会(用語)まとめ ・歴史人物のまとめ ・世界の首都
 - ・都道府県まとめ ・国会のはたらき ・税金について ・新聞 ・算数xとyの復習
 - ・線対称な図形 ・テストに向けて ・テスト復習 ・5年の復習
- 5年生 (国、社、算、理、家、英) ・テスト勉強 ・再テスト練習、復習 ・直し ・小数のかけ算
 - ・その日の復習 ・都道府県 ・地図記号調べ ・理科実験まとめ ・家庭科裁縫 ・英単語
- 4年生 (国、社、算、英) ・漢字テストの準備 ・まちがえた漢字練習 ・オススメの本 ・英語
 - ・都道府県 ・折れ線グラフ ・角度の計算
- 3年生 (国、社、算、音、英) ・ことわざ ・未習漢字練習 ・俳句 ・反対になる言葉集め
 - ・地図記号 ・都道府県 ・方位 ・文章題 ・わり算をかんぺきにするために ・ローマ字
 - ・植物の育ち方 ・リコーダー ・見直しノート ・お母さんの家庭学習 ・2年のまとめ
- 2年生 (国、算、英、体) ・音読 ・漢字(筆順) ・間違えたところの復習 ・九九
 - ・1000までの数 ・筆算の計算 ・文章問題 ・百マス計算 ・ローマ字 ・体育
- 1年生 (国、算、生、英) ・ひらがな ・カタカナ ・ことばさがし ・音読 ・名前の練習
 - ・あさがおの観察 ・さくらんぼ調べ ・たし算 ・いくつといくつ ・時計の読み方
 - ・点つなぎ ・英単語

◎興味深いのは、間違えた問題を解き直したり、普段から自分に必要な予習復習をしたりする子どもが、2年生のうちから存在したということでした(_____部分)。

◎興味のある内容に取り組んでいる子どもがいることがわかります。(_____部分)